

多彩なバリエーションでニーズにすばやくお答えします。

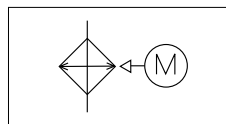
● SOCシリーズ(黄銅製コア採用)

機能本位の経済型から周辺機器との調和を考えたボックス型まで、7×7×2=98の多彩なバリエーションを備えたシステムコンポ式オイルクーラーとして幅広いニーズにすばやく、しかもローコストで対応、作動油・潤滑油を常に適正な温度に保持し、機器の精度維持と高効率をお約束します。

● SOC-ALシリーズ(アルミ製コア採用)

真空ブレージング法により製造されたアルミ製コアを採用し、試験圧力2.94MPaの強度を有した商品です。  
52種類のバリエーションの中からお選び頂けます。

JIS油圧図記号



## 型式説明

## SOC-A 1-1

1 2 3 4

## 1 機種

システムオイルクーラー

## 2 タイプ

A~G

## 3 サイズ

1~7

## 4 材質

1 : 黄銅コア (1pass)

2 : 黄銅コア (2pass)

AL : アルミコア (1pass)

\*上記の他に大型Dタイプとして3サイズ (8~10) があります。(ALのみ)

## 概要

**Aタイプ** Aタイプは、機能本位のシンプルな設計で、縦、横、斜め、どんな方向でも取り付けられるエコノミータイプのクーラーです。本体機器のキャビネット内での収納用に最適です。また、L型の取付板を付けると取付けが楽になり便利です。

**Bタイプ** Bタイプは、使用雰囲気配慮し、Aタイプをグレードアップしたクーラーです。後面が保護アミ付きとなっており、経済性と安全性を兼ね備え、壁掛用に最適です。また、縦置き使用で振動の多い場所に設置する場合には、上部もステーで支え、固定してください。

**Cタイプ** Cタイプは、縦置専用のスタンダードタイプです。油タンク上、架台上等に置いて使用してください。

**Dタイプ** Dタイプは、縦置専用のスタンダードタイプでコア前面に保護アミを装着しました。Cタイプと同様に使用してください。

**Eタイプ** Eタイプは、横置専用のエコノミータイプです。

**Fタイプ** Fタイプは、横置専用のコンソールタイプです。取付足はボルト止めになっていますので、取付足の代わりにキャスター等を取り付けると移動式オイルクーラーとして利用できます。

**Gタイプ** Gタイプは、縦置専用のコンソールタイプです。取付足はボルト止めになっていますので、上部に取り付けると出入口方向を変えずに吊下げ式として利用できます。

**大型タイプ** 大型タイプは、大型の縦置専用のコンソールタイプです。サイズは8~10の3サイズです。83.7KJ/h×10<sup>3</sup>~167.4KJ/h×10<sup>3</sup>(20000~40000kcal/h)までカバーします。

\*本タイプは受注生産品となります。



SOC - A1 - 1.2-AL  
SOC - A2 - 1.2-AL  
SOC - A3 - 1.2-AL  
SOC - A4 - 1.2-AL  
SOC - A5 - 1.2-AL  
SOC - A6 - 1.2-AL  
SOC - A7 - 1.2-AL



SOC - B1 - 1.2-AL  
SOC - B2 - 1.2-AL  
SOC - B3 - 1.2-AL  
SOC - B4 - 1.2-AL  
SOC - B5 - 1.2-AL  
SOC - B6 - 1.2-AL  
SOC - B7 - 1.2-AL



SOC - C1 - 1.2-AL  
SOC - C2 - 1.2-AL  
SOC - C3 - 1.2-AL  
SOC - C4 - 1.2-AL  
SOC - C5 - 1.2-AL  
SOC - C6 - 1.2-AL  
SOC - C7 - 1.2-AL



SOC - C1 - 1.2-AL  
SOC - C2 - 1.2-AL  
SOC - C3 - 1.2-AL  
SOC - C4 - 1.2-AL  
SOC - C5 - 1.2-AL  
SOC - C6 - 1.2-AL  
SOC - C7 - 1.2-AL



SOC - D1 - 1.2-AL  
SOC - D2 - 1.2-AL  
SOC - D3 - 1.2-AL  
SOC - D4 - 1.2-AL  
SOC - D5 - 1.2-AL  
SOC - D6 - 1.2-AL  
SOC - D7 - 1.2-AL



SOC - F1 - 1.2-AL  
SOC - F2 - 1.2-AL  
SOC - F3 - 1.2-AL  
SOC - F4 - 1.2-AL  
SOC - F5 - 1.2-AL  
SOC - F6 - 1.2-AL  
SOC - F7 - 1.2-AL



SOC - G1 - 1.2-AL  
SOC - G2 - 1.2-AL  
SOC - G3 - 1.2-AL  
SOC - G4 - 1.2-AL  
SOC - G5 - 1.2-AL  
SOC - G6 - 1.2-AL  
SOC - G7 - 1.2-AL

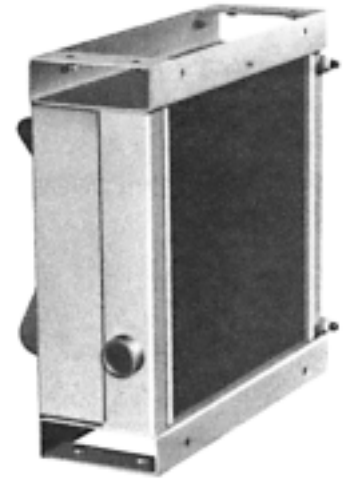
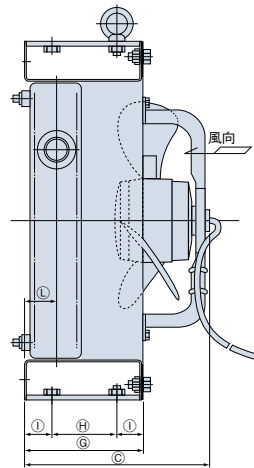
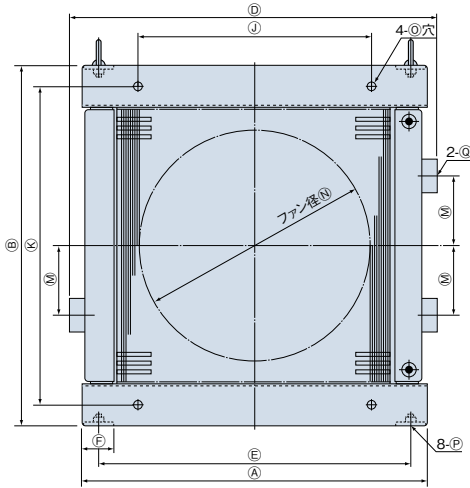


SOC - D8 - AL  
SOC - D9 - AL  
SOC - D10 - AL



## オイルクーラー諸元

## ■ 寸法図



## ■ 寸法図

(単位: mm)

型式	符号	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	ファン径 φN	O	P	Q	モータ仕様 50Hz/60Hz 入力	電流(A) 50Hz/60Hz	質量 (kg)	グラフ 番号
		SOC-A1-	1 2	388	358	206.5	412	330	50	150	80	35	230	308	31	70	200	13	M10×1.5	Rc1/2	3相 200V 2P 入力 46W/50W	0.23/0.27
	AL	388	358	206.5	408	330	50	150	80	35	-	-	31	70	200	-	M10×1.5	Rc1/2	3相 200V 2P 入力 50W/68W	0.23/0.27	15	①
SOC-A2-	1 2	438	454	232	470	380	50	150	80	35	280	404	40	90	300	13	M10×1.5	Rc1	3相 200V 4P 入力 90W/105W	0.55/0.5	23	1-② 2-②
	AL	438	454	232	467	380	50	150	80	35	-	-	40	90	300	-	M10×1.5	Rc1	3相 200V 4P 入力 80W/90W	0.55/0.5	19	②
SOC-A3-	1 2	508	506	237	540	435	65	150	80	35	320	456	40	100	350	13	M10×1.5	Rc1	3相 200V 4P 入力 165W/220W	0.75/0.79	27	1-③ 2-③
	AL	508	506	255	537	435	65	150	80	35	-	-	40	100	350	-	M10×1.5	Rc1	3相 200V 4P 入力 140W/200W	0.75/0.79	22	③
SOC-A4-	1 2	508	513	287	544	435	65	200	120	40	320	463	57.5	100	350	13	M10×1.5	Rc1 1/2	3相 200V 4P 入力 165W/220W	0.75/0.79	38	1-④ 2-④
	AL	572	590	293.5	617	514	50	200	120	40	-	-	40	100	350	-	M10×1.5	Rc1 1/2	3相 200V 4P 入力 140W/200W	0.75/0.79	27	④
SOC-A5-	1 2	628	610	305.5	664	545	75	200	120	40	420	560	49	125	450	15	M12×1.75	Rc1 1/2	3相 200V 4P 入力 370W/520W	1.9/2.1	53	1-⑤ 2-⑤
	AL	628	610	305.5	666	545	75	200	120	40	-	-	49	125	450	-	M12×1.75	Rc1 1/2	3相 200V 4P 入力 320W/440W	1.9/2.01	41	⑤
SOC-A6-	1 2	678	610	355.5	722	570	100	250	150	50	420	560	58	125	450	15	M12×1.75	Rc2	3相 200V 4P 入力 370W/520W	1.9/2.1	66	1-⑥ 2-⑥
	AL	678	610	355.5	734	570	100	250	150	50	-	-	58	125	450	-	M12×1.75	Rc2	3相 200V 4P 入力 320W/440W	1.9/2.1	50	⑥
SOC-A7-	1 2	728	658	405.5	772	620	100	300	180	60	470	608	67	140	450	15	M12×1.75	Rc2	3相 200V 4P 入力 370W/520W	1.9/2.1	82	1-⑦ 2-⑦
	AL	728	658	405.5	784	620	100	300	180	60	-	-	67	140	450	-	M12×1.75	Rc2	3相 200V 4P 入力 320W/440W	1.9/2.0	63	⑦
SOC-D8-AL		840	794	690	890	732	50	-	590	50	-	-	60	160	600	-	15	Rc1 1/2	3相 200V 6P 入力 900W/1100W	3.6/3.8	130	⑧
SOC-D9-AL		910	912	685	990	830	50	-	585	50	-	-	77	200	600	-	15	Rc2	3相 200V 6P 入力 900W/1100W	3.6/3.8	150	⑨
SOC-D10-AL		1137	1119	815	1182	1030	50	-	715	50	-	-	61	250	700	-	15	Rc2	3相 200V 6P 入力 940W/1400W	6.6/8.2	230	⑩

黄銅製品: 最高使用圧力(静圧) 0.98MPa、試験圧 1.176MPa。サージ圧は0.686MPaを最大とし、上下限差圧は0.392MPa以内にてください。  
 アルミ製品: 最高使用圧力(静圧) 1.47MPa、試験圧 2.946MPa (SOC-※1~※7)  
 ※: 最高使用圧力(静圧) 0.98MPa、試験圧 2.946MPa (SOC-D8~D10)

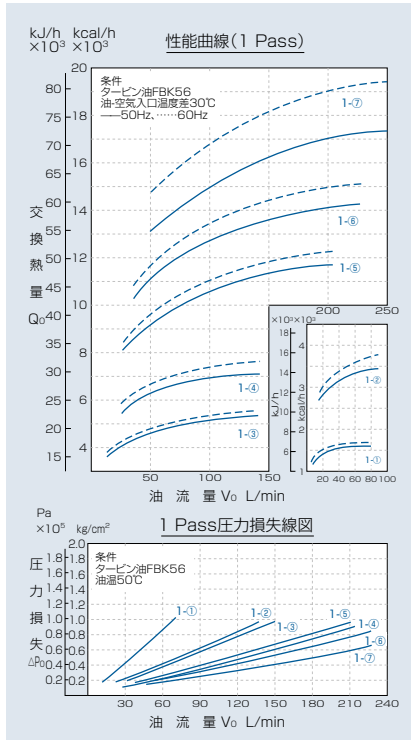
## ■ ブレーカ選定電流参考値

クーラ型式	ブレーカ選定電流 参考値 (A)	クーラ型式	ブレーカ選定電流 参考値 (A)
SOC-□1-1・2・AL	0.28/0.32	SOC-□6-1・2・AL	2.3/2.5
SOC-□2-1・2・AL	0.66/0.6	SOC-□7-1・2・AL	2.3/2.5
SOC-□3-1・2・AL	0.9/0.95	SOC-D8-AL	4.9
SOC-□4-1・2・AL	0.9/0.95	SOC-D9-AL	4.9
SOC-□5-1・2・AL	2.3/2.5	SOC-D10-AL	10

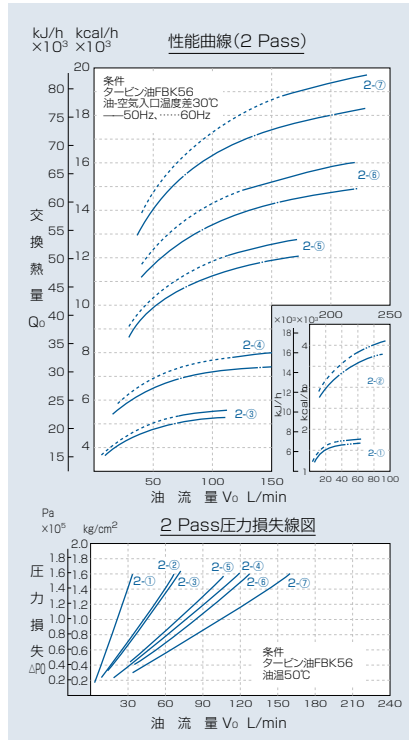
注) 上記値は電源が200V、50/60Hzの場合です。

# オイルクーラー性能表

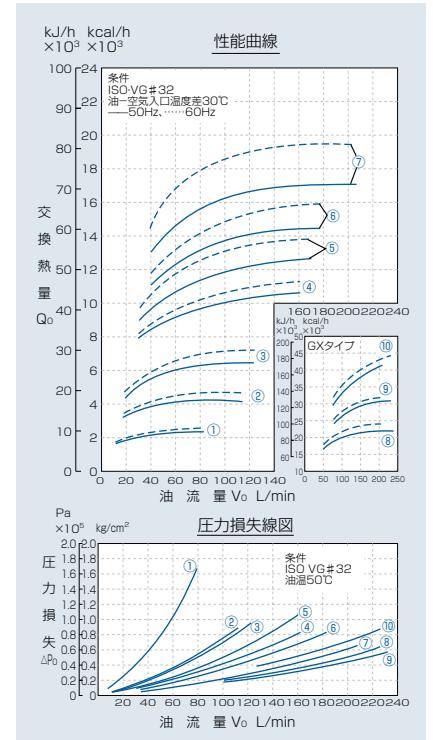
## SOC シリーズ 1pass 品



## SOC シリーズ 2pass 品

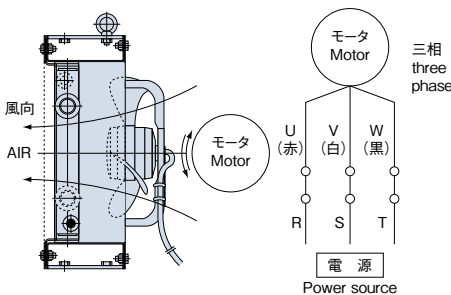


## SOC-AL シリーズ



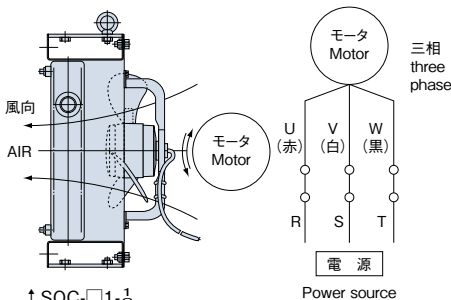
## 結線図

### SOC シリーズ



↑ SOC-□1-AL, SOC-D8-AL~SOC-D10-AL  
↓ SOC-□2-AL, SOC-□7-AL

### SOC-AL シリーズ



↑ SOC-□1-1/2  
↓ SOC-□2-1/2~SOC-□7-1/2

## オイルクーラーの取扱い方法

### ● 据え付け

できるだけしっかりした架台にボルト締めしてください。所定送風量を確保するため、コア前面及びファンモータの周辺に障害物がないように配慮してください。また、振動を嫌うファンモータが組み込まれているため、できるだけ振動が加わらないよう据え付けてください。

### ● 配管

油出入口ネジ部には、配管ねじこみの際過大な力がかからないように注意してください。また、振動の伝わりやすい場合には、ゴムホースあるいはフレキシブルホース等を使用し、クーラー本体に振動が加わらないように配慮してください。

### ● 使用圧力

圧力は、カタログ表示内でご使用ください。特に低温時に使用する場合、圧損が過大となる為クーラーの後の配管抵抗をできるだけ小さくしてレリーフバルブ等バイパスを考慮ください。また、サージ圧の発生がある場合は事前にご相談ください。

### ● 運転

運転の際は、ファンの回転方向(結線図参照)及び風向が図示通りであり、異音、異常振動のないことを確認してください。ファンが逆回転の場合は、速やかに電源を切り、結線を変えてください。また、欠相運転とならないよう充分ご注意ください。

### ● 分解組立て

本システムクーラーの部品は、全てボルト類によって、組立てられています。分解・組立ては、下記の項目を守り、実施してください。

- (1) ファンモータの電源を切る。
- (2) 管路内に油圧がかかっていないことを確認する。
- (3) オイルクーラー本体から油を抜く。

### ● 保守点検

保守点検は、通常一年に一度実施してください。前項の要領でオイルクーラー本体を取り外し、下記の方法にて実施してください。

- (1) オイルクーラーコア外部の洗浄  
蒸気または圧搾空気を吹き付けてください。特に汚れのひどい場合は、軽油または、洗剤油で洗浄し、その後蒸気を吹き付けてください。
- (2) オイルクーラーコア内部の洗浄  
軽油、フラッシングオイル等を満たし、循環させてください。

### ● ファンモータについて

本システムクーラーに使用されているファンモータは、全閉保護構造となっており周囲温度-30~40°Cでご使用ください。また、保護機器として、モータブレーカを使用する場合は、B-22頁の“ブレーカ選定電流参考値”を参照してください。